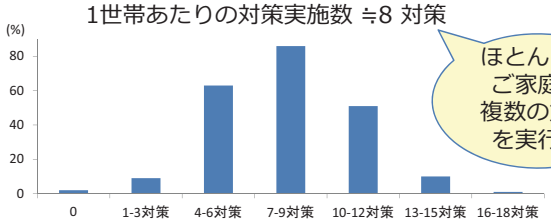
4自治体にお住まいの方に節電調査に参加していただきました！

日頃から行っている節電対策について、約220 世帯のご家庭にアンケート調査しました

	対策	実施世帯数	割合
使用を抑制	エアコンの使用を控える	182	82%
	こまめにテレビの電源を切る	173	78%
	不要な照明はつけない	207	93%
	ガスで代用する	70	32%
	乾燥機能の使用を控える	72	32%
	温水洗浄便座の電源を切る	95	43%
節電しつつ使用	冷房設定を1～2度上げた	128	58%
	冷蔵庫の開閉を控える	134	60%
	冷蔵強度を弱める	116	52%
	テレビを省エネモードに設定する	85	38%
	温水洗浄便座を節電モードに設定する	66	30%
その他の対策	エアコンフィルター掃除をまめにする	66	30%
	直射日光を避け室外機の風通しを良くする	53	24%
	使わない家電のコンセントを抜く	128	58%
買換え	省エネ型エアコンに買い替えた	31	14%
	省エネ型冷蔵庫に買い替えた	23	10%
	省エネ型テレビに買い替えた	51	23%
	省エネ型電球に買い替えた	73	33%

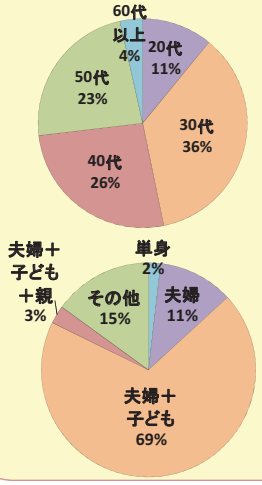
1世帯あたりの対策実施数 ≒8 対策



ほとんどのご家庭が複数の節電を実行！

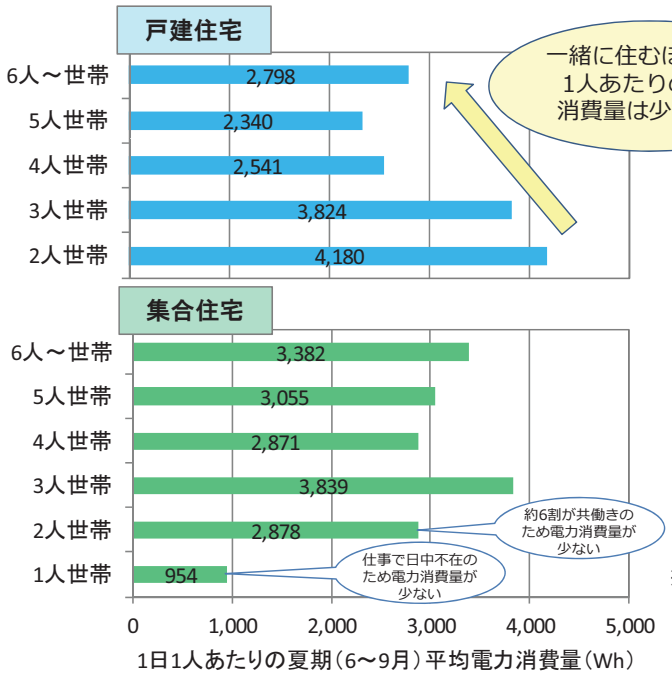
【ご協力自治体】

荒川区　・　足立区
川崎市　・　柏市

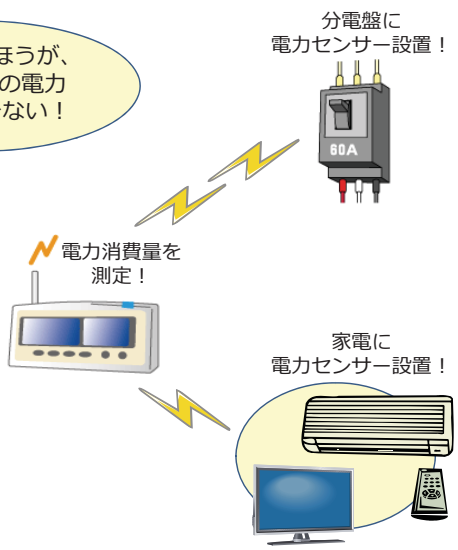


エアコン、照明、テレビで節電。
電球の買い替えも。

省エネナビを約120 世帯のご家庭に設置して頂き、実際の電力消費量を計測しました



一緒に住むほうが、1人あたりの電力消費量は少ない！



※　日本全体の2011年6～9月の家庭における1日1人あたり平均電力消費量推定値は、4,145（Wh）（二人以上の世帯）でした。

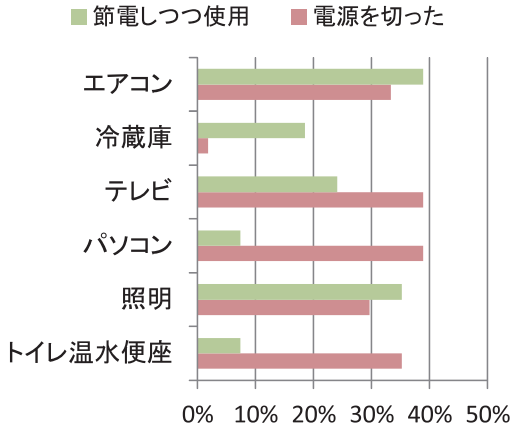
（総務省「家計調査」2011.9、平成22年国勢調査に基づき推計）

4自治体にお住まいの方に節電調査に参加していただきました！

予報発出時の節電

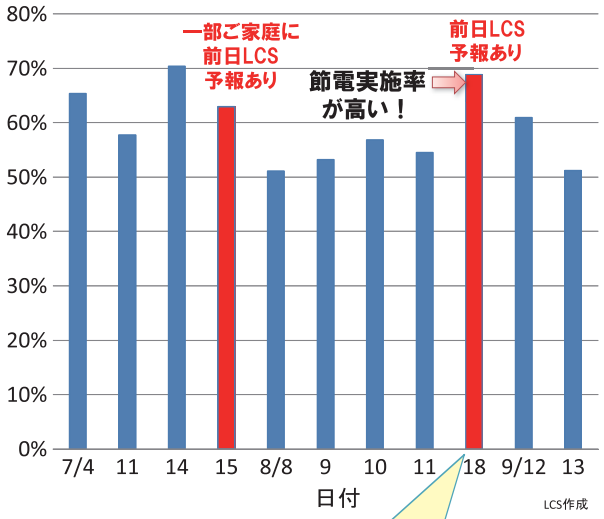
2011年7月15日と8月18日、
東京電力管内の電力需要が90%を超えると予測されました。
前日に「明日、節電をお願いします」というメールを送らせていただき、
4自治体のモニタ家庭で、どのように節電していただいたのか、
そして、実際にどの程度の節電になったのか、調査しました。

8月18日予報発令時の
家電別節電行動割合

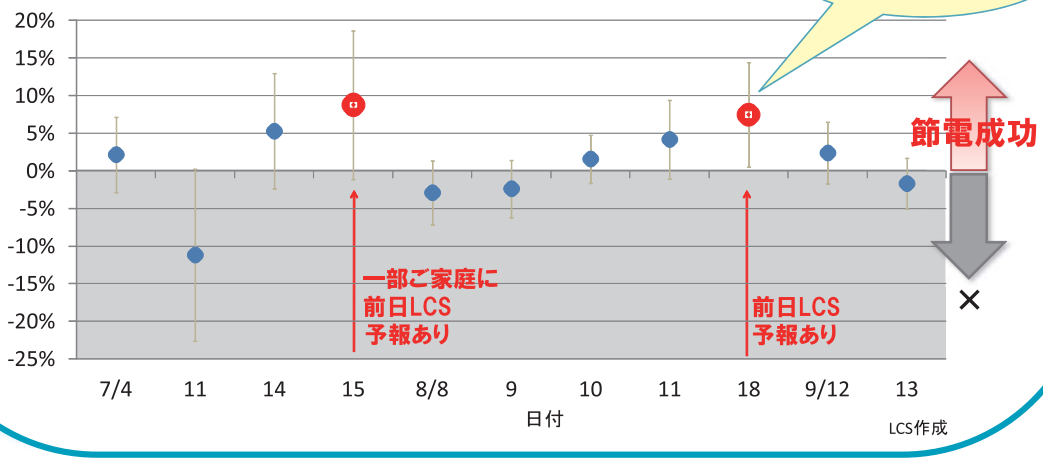


積極的な節電は、
“今、その時間に
使わなくてすむもの”
が多い！

予報対象時間前後2時間と比べ
電力使用量が削減していた家庭数割合
（8月最高気温32℃以上、最低気温25℃以上 平日 お盆期間除く）



節電実施家庭が
他の日よりも高い！

予報対象時間前後2時間と比べ
電力使用量が削減していた割合（平均）
（8月最高気温32℃以上、最低気温25℃以上 平日 お盆期間除く）

節電効果が
他の日よりも高い！